

生物農薬の利用技術を通じて

「農薬」を考える

消費者目線では「化学農薬削減技術」として受け取られることが多いIPMは、農業経営にとって必須の技術として定着し始めている。IPMとはどのようなものか紹介するとともに、安定した農業生産に不可欠な「農薬」の定義と安全性について考える。



講師 吉田 裕一 氏
(放送大学岡山学習センター客員教授)

会場 岡山県立図書館 2階 多目的ホール

定員 120名 (高校生以上が望ましい・申込先着順)

受講料 無料
※駐車場は有料です。(1時間100円)
ただし、館内で認証を受けると1時間のみ無料になります。
※できる限り公共交通機関でお越しください。

申込方法 当館ホームページ、または来館・電話・FAXによりお申し込みください。
FAXの場合は、件名を「第2回放送大学連携講座(10/1)参加希望」として氏名、連絡先(電話番号)を明記の上、次の宛先までお送りください。
※参加決定通知はいたしません。

開催日時

令和5年10月1日(日)

13:30~15:00

(開場13:00)

講座内容についてのお問い合わせ

 **放送大学** 岡山学習センター

〒700-0082 岡山市北区津島中3丁目1-1

TEL : (086)254-9240

URL : <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/okayama/>



(HP)



お問い合わせ・お申し込み

 **岡山県立図書館**
Okayama Prefectural Library

総務・メディア課 企画・メディア班

〒700-0823 岡山市北区丸の内2-6-30

TEL : (086)224-1286 FAX : (086)224-1208



(HP)



(Twitter)



(FB)



「おかやま教育の日」11月1日

ふるさと納税で岡山県立図書館を応援してください！まずは、「ふるさと岡山応援寄附金」で検索！



【岡山県生涯学習大学連携講座について】

放送大学・岡山県立図書館連携講座は、岡山県生涯学習大学連携講座です。

受講された方で、希望される方には、のびキャンシールをお渡ししております。

岡山県生涯学習大学連携講座の詳細については、岡山県生涯学習センター振興課までお問い合わせいただくか、岡山県生涯学習センターホームページ「ぱるネット岡山」をご覧ください。

岡山県生涯学習センター

電話 086-251-9751

HP

<https://www.pa1.pref.okayama.jp/>

【お申し込みについて】

ホームページ・・・表の二次元バーコードから県立図書館ホームページにアクセスし、本講座サイトから申請してください。

電話・・・086-224-1286からお申し込みください。

来館・・・参加申込書に必要事項を記入して、カウンターにお申し込みください。

FAX・・・参加申込書に必要事項を記入して、086-224-1208までお送りください。

キリトリ線

令和5年度 第2回 放送大学・岡山県立図書館連携講座 「生物農薬の利用技術を通じて「農薬」を考える」参加申込書

令和 年 月 日

ふりがな	
氏名	
電話番号	

※ご記入いただいた個人情報については、当館において厳重に管理し、当事業の申込受付のみに使用させていただきます。

※申込書はカウンターへお出しください。

※先着順です。定員になり次第締め切ります。（参加決定通知はいたしません。）